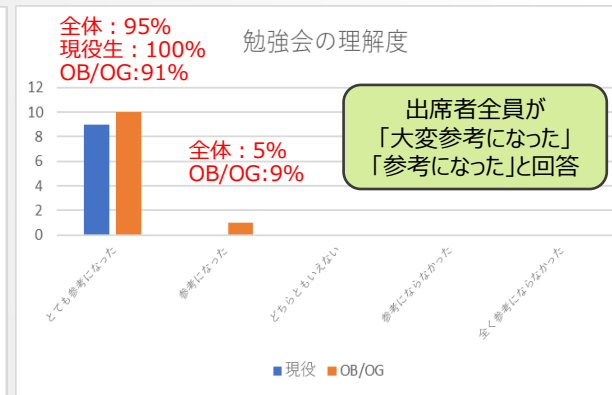
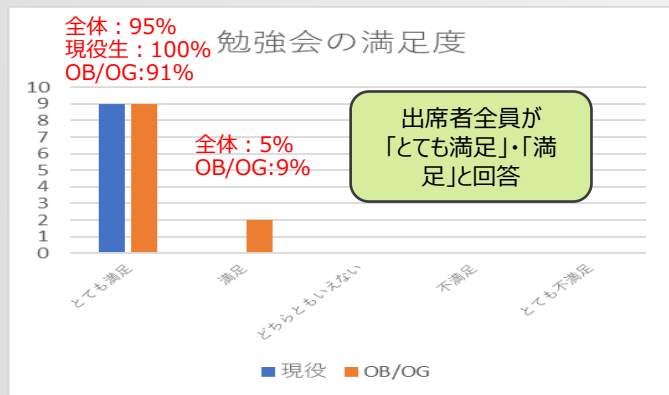


# 第4回産業勉強会の実施結果サマリー

## <実施概要>

日付	テーマ	講師	卒年	講演内容
2018/7/12	『我々がこれからもつべき経済知識と正しい資産運用のススメ』 ～日本と海外における価格差を知る～	浅原 秀介	94年(第4期)	日本経済は1991年のバブル崩壊以降、『失われた20年』と言われているように成長が鈍化した。この20年で日本円の実効為替レート(世界標準でみた日本円の価値)は半分になってしまった。この状況下において、正しい経済知識を持ち、自身の資産を自身の責任において守っていく、または増やしていく事は非常に重要になっている。資産運用を実行に移すにおいては、資産とは何か、どの資産がどのぐらいの収益を生むのか(株式、債券、預金といった資産の特徴など)や過程上必ず伴うリスク(『価格変動リスク』『物価上昇リスク』『流動性リスク』)を理解することが重要である。 (時間管理マトリクス)によると、資産運用に取り組むタイミングによって、将来の人生の豊かさ大きく変わってくる可能性が非常に高いので、早い段階で正しい経済知識を身に付け、資産運用を自分のこととして捉え、行動することが大事である。

## <出席者からのアンケート結果> ※有効回答者数；20名 内訳) 現役男子5名、現役女子4名で計9名(内、3年生=3名)、OB/OG：11名(内、OG2名)



Q:今後興味のある分野・テーマをお聞かせ下さい

回答	金融 (銀行・証券・ 保険)	商社ビジネス	IT分野	コンサル分野	通信分野	メーカー	建設	人材ビジネス	マスコミ	その他
現役	8	4	3	6	3	3	0	1	1	広告1
OB/OG	2	2	2	1	1			1	2	海外ビジネス マテリアル・素材
合計	10	6	5	7	4	3	0	2	3	0

※興味のある分野は、金融・コンサルの興味が相対的に高い。

## <現役生に対する就職支援>

Q:これまでのアンケートにおいて、現役生が産業勉強会で発表する場があっても良いのではないかとの声があがりましたが、いかがでしょうか？

回答	賛成	反対	無回答
現役	3	4	2

Q:今年3月末、産業勉強会が主催する「就職支援メンター制度 (ABM)」を運用開始しました。本制度 (ABM)にてお願いしたい就活支援について自由に記載下さい。

- ・業界別に仕事内容や志望動機などを伺う会
- ・ES対策や面接対策

現役生による発表の場の提供は、中期検討課題と致します。

これまでのアンケートからもOB訪問、ES添削面接対策は、現役生が望むサポートのため、年内に3年生向けのセミナー開催を予定しております。

## 事務局からの総括

- ✓ 『我々がこれからもつべき経済知識と正しい資産運用のススメ』と題して、私たちが最低限持っておくべき経済知識・資産運用の考え方を非常に分かりやすく、大学生の目線まで下げて講義頂き、アンケート結果からも大変満足頂ける勉強会となった。
- ✓ 一方、課題感としては、これまでの過去3回と比較して、現役4年生の出席率が低下したことが挙げられる。現役4年生からの意見としてあったのは、これまでは就職活動に取り組んでいたことから、様々な業界で働くOB・OGとの出会いを期待し参加していたが、6月をもって多くの4年生は就活を終えてしまい、参加するモチベーションが低下し、結果、出席率が低減。解決策としては、就活を見据えたOB・OGとの出会いの場だけでなく、いかに魅力的な勉強会を運営していくことが大事であると認識した。また、現役1年生から参加できるような勉強会とすることも参加者増加のための解決策になり得ると思慮。次回は9月開催となり、現役生は夏休みで、リーグ戦が始まってくると、今回のような傾向は強まることも予想されるため、より多くのOB/OGにお越し頂き、参加者増を図ると共に、現役生にとっても、この勉強会が、リーグ戦の束の間の“息抜き”となるような場としたい。